

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和 7年 10月 6日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
彦根市元町4番2号

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
彦根市 彦根市長 田島 一成

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、 [事業者行動計画を 策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	彦根市 彦根市長 田島一成
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	彦根市元町4番2号

1 事業所の概要

事業所の名称	彦根市清掃センター					
事業所の所在地	彦根市野瀬町279番地1					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	8	1	6	※ 産業分類・細分類名称を記載
事業の概要	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2に基づく一般廃棄物の収集、運搬及び処分					
従業員の数	96	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ		台	熱源設備		台
	コンプレッサ	6	台	空気調和設備		台
				照明設備		台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	5	年度	報告対象年度	6	年度
	終了年度	10	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

2050年 ゼロカーボンシティを目指します
彦根市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)
(別添のとおり)

2 取組の推進体制

環境管理組織図
(別添のとおり)

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・電気使用量運用対策(空調・照明・事務機器等の管理を徹底する)
- ・石油類使用量運用対策(ごみ焼却場の効率的な運転管理により、焼却炉の立ち上げ立ち下げ時の重油使用量を減らす)
- ・ごみの減量化と資源化の推進による焼却量の削減および資源の循環
- ・グリーン購入

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	電気使用量の削減(前年度実績から1%削減)	R5~R10年度	継続実施中
2	運用改善	公用車燃料使用量の削減(前年度実績から1%削減)	R5~R10年度	継続実施中
3	運用改善	石油類使用量の削減(前年度実績から1%削減)	R5~R10年度	継続実施中
4	運用改善	事務用紙使用量の削減(前年度実績から1%削減)	R5~R10年度	継続実施中
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>本市を含む1市4町(愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)で構成する彦根愛知犬上広域行政組合で新施設の計画が進められている。</p> <p>この彦根愛知犬上地域(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の1市4町)の一般廃棄物処理(ごみ)基本計画の計画目標年度令和13年度であるが、目標年度を令和10年度とした。</p> <p>その他の取組項目については、彦根市環境目的・目標プログラムのとおり</p>	<p>新施設の計画変更等があり計画目標年度が確定していないが、取組目標年度を令和10年で継続実施中。</p> <p>施設の長寿命化工事を行っていることから稼働時間が短くなり、電気使用量は減っているが重油については、乾燥炊き等により増えている。また、二酸化炭素排出量は電力会社の排出係数により使用量は減っているが増えている。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(5)年度	(6)年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	1,623	1,559	1,268			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	1,944	2,248	2,421			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	1,944	2,248	2,421			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.034	0.032	0.030			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					